

給水能力が大幅アップ

戸頭浄水場第五次拡張工事完了

平成五年度から四カ年にわたって行われてきた戸頭浄水場第五次拡張工事が九月に完了。十月十七日に完成式が行われました。

戸頭浄水場は、昭和四十八年に完成。中ノ口川を水源に一日当たりの最大給水量二五、〇〇〇㎡で白根市と味方村に水を供給してきました。しかし近年、大通ニュータウンの造成などによる人口増加や北部・和泉工業団地の造成などで水需要が増大したことから同事業が実施されたもの。総事業費は二十四億



ホタルの幼虫
親水公園

千四百万円です。

高速沈澱池一池、急速ろ過池三池などを増設したほか、配水ポンプなどを更新し、配水をこれまでの一系統から二系統に増やしました。これにより一日当たりの最大給水量は四、〇〇〇㎡と大幅にアップ。一つの水系は完全に分離しているのでも、非常時にどちらかの系統が故障しても、もう一方の系統は独立して運転できるようになっています。さらに、手動で行っていた中央監視規制を全面自動運転にして省力化を図り、季節的、時間的に変動する配水量をコントロールできるようにしました。

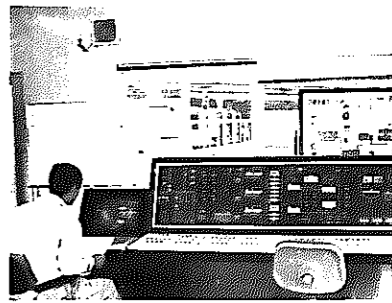
●ガス水道局からのお知らせ ガス料金が改定になりました

10月20日から新しい料金制度の導入に伴い、ガス料金が改定になりました。新しい制度は複数二部料金制度と言われるもので、基本料金と使った量に応じた料金の合計が料金になります。制度の導入で、これまでの料金よりも1㎡当たり7円96銭(一般料金)の値下げとなったほか、事務所や店舗などのガス冷房用夏期空調料金も安くなりました。新しい料金体系は下の表のとおりです。

●新しいガス料金表 一般料金

使用量区分	基本料金	料金表
0 - 2.5㎡	基本料金	400円
	基本単位料金(1.5㎡につき)	102円00銭
2.6 - 25.0㎡	基本料金	500円
	基本単位料金(1.5㎡につき)	98円00銭
25.1㎡以上	基本料金	4,212円
	基本単位料金(1.5㎡につき)	63円15銭

〔新しいガス料金の計算方法(消費税別)〕
2.0㎡の使用量の場合
(基本料金) (基本単位料金) (使用量)
400円 + (102円 × 2.0㎡) = 2,440円



▲中央監視装置

このほか、今回の事業では市民に親しまれる浄水場を目指して敷地内に親水公園を設置。昨春秋、公園内を流れるせせらぎに、ホタルのえさとなるカワナを放し、この十月にはヘイケホタルの幼虫約百五十匹も放流しました。ガス水道局では「ホタルが順調に生育すれば、来年の夏には光を放って飛び交うのが見られるのでは」と期待しています。

人生はドラマ、 皆さんが主役です

ジェームス三木・文化講演会



市が毎年著名人を迎えて行っている文化講演会。七回目を迎えた今年も、歴史ドラマなどの脚本家として名高いジェームス三木さんを講師に迎えて、十月二十一日カルチャーセンターで開催されました。詰めかけた約五百人の聴衆は、ドラマ製作の裏話、三木さんの持つ人生観などに耳を傾けました。

七人の刑事、濡つくし、八代将軍吉宗、独眼竜政宗など、数々の著名ドラマを手掛けてきた三木さん。ドラマの主役には二つの条件があるとし、一つは「トリアル解決能力があること。困難に真正面から立ち向かっていくようにしなければならない」、もう一つは「自分の人生を持っていること。自分流、こだわりの姿勢があること」と語ります。「ドラマ、それは人生とも言える」とした上で、「皆さんこそ人生の主役。一生という自分の持ち時間をいかに染めていくか、今一度考えてみてはどうでしょうか」と聴衆に問い掛けました。

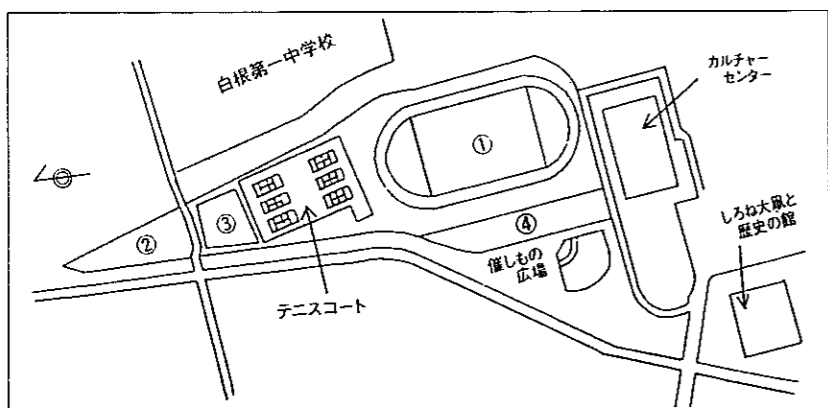
途中、番組製作上の失敗談、こぼれ話を幾つも披露し、会場を笑いの渦に巻き込む三木さん。その軽妙な語り口に、訪れた来場者からは「楽しかった。すっかりとりこになりました。」「話が上手。笑いのつばを心得ていて、さすが脚本家ですね」などの声がかげられました。

トラック、サッカー場などを建設

白根総合公園の整備工事始まる

平成二年にカルチャーセンター、六年に大風と歴史の館、テニスコートと、年次的に整備が進む白根総合公園。今年度、来年度の二カ年は、陸上競技用トラック、サッカー場、憩いの森が造られます。供用開始は十

年四月の予定です。陸上競技用トラック、サッカー場は図の①の部分に建設。すでに、今年十月から工事が始まっています。トラックはクレイ舗装、一周四百メートル。外周部は盛り土、芝張りが施され、観戦用スタンドとなります。トラック内部はサッカー場で、全面に芝が張られます。いずれも正式競技が可能で、市のスポーツ振興に期待がかかります。



②の部分は憩いの森。全体にケヤキ、メタセコイヤなどの植栽を行い、キャンプ施設、トイレが設置されます。③、④の部分は駐車場として、合わせて百七十三台分が確保されます。

今工事は、今年から始まった第四次白根市総合計画の前期計画の主要事業の一つ。「自然と調和したうるおいのあるまちづくり」を目指して、各種事業のスタートです。

※工事中はグラウンドの使用ができません。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

知識を身に着け、 いざというときのために

婦人防火クラブ実技研修会

十月二十一日、青年教育センターで婦人防火クラブの実技研修会が開かれました。同クラブは「火災に対する正しい知識と防火技術を身に付けてもらう」と、平成六年に発足し、今年で三年目を迎えます。この日はクラブ員三十七人が参加して、平成八年度の火災の出火原因と予防方法、救命法を学びました。

初めに、平成八年度に発生した火災の原因を白根地区消防本部職員が説明。テレビからの出火、たこ足配線のショートなど、出火原因の約半数が電気器具によるものだったという説明に、参加者は火の恐さを実感していました。



実技研修では、四つの班に分かれ、タミール人形を使って人工呼吸や心臓マッサージなどの心肺蘇生法の訓練を実施。最初は少し戸惑っていた参加者も徐々に慣れてきて、手順を確認しながら「異物が口の中にある場合はどうしたら良いのか」など、いろいろな状況を想定して職員に質問をしていました。

初めてやってみたというある参加者は「見たとやったとは大違い。まだまだ練習不足で、緊急時にできるかどうか分かりませんが、少しでも知識を持っていれば心強いですからね」と、うっすら汗を浮かべながら訓練に励んでいました。

新鮮で、 自由な…

市政モニター 決まる

「市政に市民の声を、提言を」と始まった市政モニター制度も三年目。昨年十月からの前モニター十九人から、バトンを受け取る新モニター二十人が決まりましたのでご紹介いたします。

市政に対する新鮮な、そして自由な意見、提言が寄せられることでしょう。

- 【新市政モニター】(敬称略)
- ▼鈴木民治(五六の町四) ▼大橋ハルノ(鯉沼一) ▼藤宮初一(蔵主) ▼土田幸子(大通南四) ▼坂井美智代(戸石新田)
 - ▼富山浩美(戸頭) ▼河野睦美(大通南一) ▼長谷川良枝(犬尾新田) ▼渋谷純子(和泉) ▼樋口千代子(和泉) ▼稲垣隆雄(曙町) ▼大川原明美(白井)
 - ▼那須野美和子(高井東二) ▼谷和久(十五間) ▼古田花枝(庄瀬下町) ▼小林越子(下茨) ▼鈴木美香(西笠巻新田) ▼奥山友美子(大通南一) ▼西野美和(戸石新田) ▼小林公子(山崎興野)
- 以上、二十人の新しい市政モニター皆さんです。